

2021年3月25日

YMCA米子医療福祉専門学校
校長 河合 康明 殿

学校関係者評価委員会
委員長 段 敬史

学校関係者評価委員会報告書

2020年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 学校関係者評価委員

- ① 段 敬史 (介護老人保健施設サンライズ名和法人本部副部長)
- ② 稲田 政雄 (社会福祉法人みずうみ地域密着型サービス事業所あさひ乃苑副苑長)
- ③ 小倉 格 (社会福祉法人尚仁福社会副理事長)
- ④ 山川 隆 (鳥取大学医学部附属病院療法士長)
- ⑤ 鷺見 洋 (デイサービスセンター博愛苑理学療法士)
- ⑥ 安達 久美子 (鳥取県済生会境港総合病院主任作業療法士)

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 2020年12月8日(火)

会場 YMCA米子医療福祉専門学校 207教室

3. 学校関係者評価委員会

別紙のとおり

以上

2020年度 自己評価表
YMCA米子医療福祉専門学校

1. 学校の教育目標

本校は開校 27 年目となるが、少子化や新設校、競合校などの外的要因および施設の老朽化などの内的要因により、年々学生数が減少している。2020 年度は、中期計画を基に既存学科における課題の分析を行い、学校運営を安定させるための方策を仔細に検討し、方針を明確に打ち出していきたい。

その上で、YMCAの基本理念である「愛と奉仕の精神」を尊重し、人間性豊かで、専門的知識・技術・態度を身に付け、地域に貢献できる人材の養成を行い、伝統校として米子市はもとより、山陰地方になくってはならないと認められる学校であることを目指したい。

- 1) 日本YMCA中期計画を推進する。
- 2) 既存学科における課題の分析を行い、今後どのような運営を図るのか検討する。
- 3) 学校経営の基盤となる学生数確保に向けた取り組みの強化に努める。
 - ① 募集戦略委員会を中心に広報の強化を図る。
 - ② 入試改革ならびにオープンキャンパス内容の見直しを行う。
 - ③ 外国人留学生の受入れ準備を進める。
- 4) 教育の質向上を目指した取り組みの強化を行う。
 - ① 丁寧な教育と学生支援を強化して、休学率・退学率の低減を図る。
 - ② 国家試験の合格率の維持・向上を図る。
 - ③ アクティブラーニングをより積極的に取り入れる。
- 5) 経費削減の徹底を図り、収支を維持する。
- 6) 老朽化した備品や施設の更新を計画的に行う。
- 7) 鳥取大学医学部、島根大学との連携を強化し、講師陣の充実をアピールする。
- 8) 公開講座の開催や地域イベントへのボランティア参加などを通して、地域との連携を深める。

2. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標（馬場）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 理念・目的・育成人材像は定められているか	④	3	2
2. 学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1
3. 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
4. 理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
5. 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

①課題

- ・3 社会経済ニーズは高いと思われるが、PT 科を除き受験者数・入学者数に反映しておらず、求人数に結びついていない。

②今後の改善方策

- ・3 安定的に学校運営を行うために入学者の増加に努めることや、求人数増加のための、具体的な将来構想を検討する。

③特記事項

- ・4 学校の理念、入学者の受入れ方針、卒業認定・称号授与の方針は、学生便覧に記載しホームページに公開した。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。
- ・入学者の減少は全国的にも厳しい現状である。
- ・理学療法士の応募は回復してきたとのこと。この理由が作業療法士、介護福祉士科の求人数回復の参考にならないだろうか？
- ・卒業後の就職安定をより一層アピールすることで求人数増加に転じないだろうか。収入、安定、やりがい・・・現代の希望者が求めるものは何だろうか。
- ・学生確保に向けた取り組みの強化として、「外国人留学生の受け入れの準備を進める。」ことは、将来、安定的に学校運営を行うことになると思いますので計画的に準備をされたら良いと思います。
- ・PT科の受験者数に改善が見られたことは喜ばしい限りです。前年度と比較して何が要因で受験者数や入学者数に変化があったのでしょうか。OT科や介護福祉士科において受験者数が伸びないのは求人数の乏しさにあるのでしょうか。
- ・養成校が多い中、PT科が定員に達したことは評価できると思われます。オープンキャンパスなど対策の成果と思われます。
- ・既に一部法人との提携による外国人留学生の受け入れを予定しているようですが、今後の入学者像として、外国人留学生の受け入れを標準的なものとして実施していくことも検討されると、持続的な入学者数が見込めるのではないのでしょうか。

(2)学校運営（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2
2. 目的等に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1
3. 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④	3	2	1
4. 人事、給与に関する制度は整備されているか	④	3	2	1

5. 教務、財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	④	3	2	1
6. 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1
7. 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
8. 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1

①課題

- ・2 事業計画は策定しているが、老朽化した備品や施設の更新が進んでいない。

②今後の改善方策

- ・2 今年度は想定外のカフェテリアのエアコンの故障により、予算オーバーとなった。次年度は部分的にでもトイレをウォシュレットに取り替えていきたい。また理学療法士・作業療法士養成施設の指定規則の改正を受け、必要な備品を3か年で計画的に整備する。

③特記事項

- ・2 全館の蛍光灯をLEDランプに交換する予定だが、具体化していない。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。
- ・限られた予算の中、計画的に進められている。年数が経過すると急な故障も起こるので難しいところがある。
- ・想定外の設備投資に対応できる余裕が必要です、ご苦労お察しします。
- ・一方で、情報公開は充実されていますので、安心できると存じます。
- ・LEDランプの交換については、交換後は電気代が下がるので早めに対応されても良いかと思いましたが、しかし、予算の問題もあるので学生のニーズや運営の効率化を検討され対応されたと思います。
- ・貴校の老朽化は前年度から続けて課題だと思えます。学生が学びやすい環境づくりを計画的に進めていかれることを願います。
- ・2トイレの取り替え、必要物品の整備などを計画されている。次年度は段階的にでも確実に取り換えを行われるとよいと思えます。
- ・計画的に少しずつでもトイレの更新を実施していただきたいです。また、エアコンなどの設備更新についても更新計画に基づいて実施されることをお勧めします。

(3)教育活動（岩崎）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 理念、教育課程編成方針、卒業認定・称号授与の方針、等に沿った教育課程編成方針等が策定されているか	④	3	2
2. 修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
3. 学科等のカリキュラムは指定規則を踏まえ、体系的に編成されているか	④	3	2	1
4. 教育課程について、外部の意見を反映しているか	④	3	2	1
5. 実践的な職業教育(臨床実習、施設実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
6. キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立った教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
7. 学校が主体となって実習指導者の教育の質を高め、一定の教育水準を担保する取組みが行われているか	④	3	2	1
8. 職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
9. 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
10. 授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
11. 学生の子々な課題に対応するためのサポート体制の整備や、定期的な学生面談、必要に応じて個別指導などを実施しているか	④	3	2	1
12. 卒業認定・称号授与の方針に示す能力や特性を身につけた者を教育する要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
13. 関連分野における業界との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するマネジメントが行われているか	④	3	2	1
14. 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成や教職員の学生対応など、教職員の資質向上が行われているか	4	③	2	1
15. 教員が臨床能力を維持・発展させ、専門教育を行うための環境を整備できているか	4	③	2	1

①課題

14 教員の資質向上や教職員の学生対応など、学校全体の研修が必要であるが、コロナ禍のため十分に行えなかった。

・15 個人の努力によるところが大きく、引き続き環境整備に関する検討が必要。

②今後の改善方策

・14 学校全体の研修を新生活様式や感染状況をみながら計画的に進める。

・15 臨床能力を維持・発展させるための環境整備について、学校運営会議にて引き続き検討する。

③特記事項

- ・3 新指定規則(介護福祉士科)によるカリキュラムを作成し、申請、認可された。
- ・7 継続して臨床実習指導者講習会(理学療法士科・作業療法士科)、実習指導者会議(今年度介護福祉士科は中止)を行っている(一部、今年度中)。
- ・12 今年度はコロナ禍のため、介護福祉士科教員講習会が中止となったため、受講できていない。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。コロナ禍において今年度は難しい状況である。
- ・コロナ禍で講習会等受講困難と思われます。
- ・終息を願うばかりですが、この状況は当面継続すると思われ、eラーニング、オンライン研修で対応していく必要があるようです。
- ・今年度はコロナ禍のため研修等に関しては全国的に厳しい状況にあったと思われます。
- ・今後は新しい生活様式に沿って教員の皆様の資質向上が進められることを期待します。
- ・現在の社会情勢を鑑みると、教員の資質向上対策が困難となっていることが推察できるが、オンラインでの受講などで対策を図っていくことが必要と考えます。
- ・14.15. コロナ禍により授業や実習受け入れ施設等との調整も含め、学生に対して学習環境の整備等、教職員の方々のご苦勞を感じる。
- ・14.15. コロナ禍でなかなか研修、講習会、会議等に参加出来なかったのでやむを得ないと思います。
- ・14.15. リモート研修などで対応されています。

(4)学修成果 (増田)

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 就職率に関する目標設定はあるか	④	3	2
2. 関連する企業等と共催で就職ガイダンスを行うなど、就職に関して関連企業等と連携しているか	④	3	2	1
3. 資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
4. 退学率の低減が図られているか	④	3	2	1
5. 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1

①課題

- ・4 対応は講じているが数名の退学者が出ている。退学者は前年度より減少した。
- ・5 卒業生の評価や活躍している情報を在校生に周知し、学習意欲の向上に役立てる必要がある。

②今後の改善方策

- ・5 卒業生・在校生の社会的な活躍・評価を、臨床実習指導者会議、実習地訪問、アンケート等で情報収集できる仕組みを整える。

③特記事項

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。
- ・やりがいをもって活躍されている卒業生は多いと思われます。
- ・ぜひ学生さんに周知してあげていただきたいと存じます。
- ・退学者が前年度よりも減少したようで喜ばしく思います。
- ・引き続き学生サポートへの努力を期待します。
- ・①・4 実際に入学してみないと向き不向きがわからない場合もあると思います。退学に至るまでに、スクールカウンセラーのカウンセリングなどで対応されるなど、しっかり生徒に向き合っていると思います。個性は様々です。ひとくりにせずに対応されていると思います。ここでの対応が評判にもつながっていくと思われます。
- ・5. 先生方がある程度は、卒業生の活躍及び評価を把握されていると感じていますし、優秀な人材が育っていると思います。その活躍をもっと何らからの方法で発信できれば学校のアピールになるのではないかと思います。
- ・①・5 もしオリンピックに帯同される卒業生がおられたら、体験談などを教えていただけると意欲の向上につながると思われます。
- ・オンラインでの卒後研修会や、youtube を利用した情報発信等を検討されてはいかがでしょうか。

(5)学生支援（田住）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	④	3	2	1
1. 進路就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
2. 学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
3. 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
4. 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
5. 課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
6. 学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
7. 保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
8. 卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1
9. 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
10. 高校、高等専修学校等との連携によるキャリア教育職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1
11. 学生自治会へのアドバイスや支援を行っているか	④	3	2	1

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

- ・1 対面並びにオンラインを活用した就職説明会を開催した。求人数の減少や地域ごとによる求人の偏りがみられるため、今後対策が必要となる。
- ・4 感染対策・健康管理に関する通知と周知、感染予防のための環境整備(自動検温器・自動水栓の設置など)を随時おこなっている。
- ・11 学生自治会の自治を損なわないように、会計や監査・予算決算方法など管理部門の手法を支援している。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。
- ・評価は適正と思われます。
- ・学生への支援はしっかりなされています。新型コロナウイルス感染症により学生への精神面での変化などに留意され、今後とも取り組みを継続してほしいと思います。

(6)教育環境 (増田)

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 施設設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2
2. 学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
3. 防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1
4. 学内における安全管理体制を整備し適切に運用しているか	④	3	2	1

①課題

- ・1 図書や備品の充実を図る必要がある。
- ・1 オンライン授業に備え、2階教室にLANケーブルを整備したが、引き続き備品をそろえる必要がある。
- ・3 備品の転倒防止などの安全管理が不十分である。
- ・3 避難訓練の消防署指導を計画していたが、今年度は中止となった。

②今後の改善方策

- ・1 オンライン授業に必要な備品を計画的に進める。
- ・3 避難訓練の消防署指導を計画する。

③特記事項

学校関係者評価委員評価

- ・ 1. 予算化が可能であれば計画的に整備をお願いしたい。
- ・ 2 の項目を適切と評価されていますが、今年度はコロナ禍にあり学外実習地の確保に苦勞されたと思います。海外研修は行われたのでしょうか？
- ・ 3. 防災について、備品等の転倒防止が必要な個所があるならば早急な対応が必要である。
- ・ 近隣施設卒業生の不要になった個人持ちの図書、備品が流用できないか、とも考えるが、管理が困難ですね。
- ・ 防災意識を高めるため。学生自身に考えてもらう試みは素晴らしいと考えます。普段からの備えが重要ですね。
- ・ 今後、オンライン授業等の比率が高くなるのではないかと思います。LANケーブル、Wi-Fi 等の環境整備は重要になってくると思いますので、計画的に準備を進めてほしいと思います。
- ・ 学校関係者会議でも話題になっておりましたが、犯罪防止対策（学校に無関係な人間の侵入防止等）に関する安全管理体制も整えることが必要な時代かもしれませんね。
- ・ 図書に関しては、公共の図書館との連携も図られると良いと思います。
- ・ オンラインに対応した設備整備も計画どおり進めていただきたいです。
- ・ 避難訓練は、学生自身が考えるグループワークを実施されたとのことですので、とても良い取り組みと感じました。

(7)学生の受入れ募集（竹井）

評価項目	適切…4 ほぼ適切3 やや不適切…2 適切…1			
	1. 学生募集は、適正に行われているか	4	③	2
2. 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
3. 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取り組みを行っているか	④	3	2	1
4. 上記の募集活動の結果、定員を満たしているか	4	3	②	1

①課題

- ・ 1 SNS を使った広報など、スマートフォンを活用した広報の取り組みが弱い。
- ・ 4 定員が埋まらない

②今後の改善方策

- ・ 1 動画投稿(You Tube など)に取り組む
- ・ 4 受験生・保護者の多彩なニーズにこたえられるよう、オープンキャンパスの内容を工夫する。こちらが伝えたいことではなく、受験生が知りたいことに応えられるオープンキャンパスとする。

③特記事項

- ・ 1 市民公開講座(年3回、コロナで2回中止となった)の開催し、知名度向上に努めた。
- ・ 3 コロナの影響で高校訪問が年度当初できなかったため A4 サイズの「YMCA News」を作成し、毎月高校の進路あてに発送した。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり。
 - ・①1. 予算化が可能であれば、SNSの他、テレビ・ラジオ等を活用した宣伝も必要と思われる。学校の存在をあらためて、学生だけでなく保護者等にも目に入る、耳に入る情報としての宣伝効果が期待できるのでは。
 - ・②4. オープンキャンパスについても情報発信が大事であると思われるので、今後広報の仕方にも期待したい。
 - ・②4. 外国人留学生の受入れを計画されている。
 - ・③3. まだまだ中高生に理学療法士という言葉が浸透していないと感じるので、職種の知名度向上へのアプローチも重要と考えます。
 - ・(4)の「学修成果」と同様に、卒業生の生き生きと活躍している姿を発信するのもよろしいのではないのでしょうか。
 - ・コロナ禍では、オープンキャンパスを開催することも工夫が必要と思います。オンラインでのオープンキャンパスを検討されてはどうでしょうか。
 - ・受験生が知りたいことに応えられるオープンキャンパスへの取り組みは良いと思います。受験生や保護者のニーズを把握できるような良い方策が計画できることを期待します。
- 先述のように、外国人留学生の受け入れを積極的に行うことも効果的であると考えます。

(8)財務（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2
2. 予算収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
3. 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
4. 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①課題

- ・1 理学療法士科の入学者の定員を充足してきているが、作業療法士科および介護福祉士科は定員割れが続いており、財務基盤に不安定な部分もある。

②今後の改善方策

- ・1 中長期的な5カ年計画に基づき、運営を安定させていく。

③特記事項

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり
- ・評価の通りです。
- ・学生募集に関する対策が改善・充実することを期待します。
- ・①・1 外国人留学生の受入れを計画されている。

(9)法令遵守（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 法令,専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
2. 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
3. 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1
4. 自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

①課題

- ・3 自己点検評価で課題となっている項目の中には、直ぐに改善できないものがある。

②今後の改善方策

- ・3 できるものから関係する各種委員会などを通じ、改善策を検討する。

③特記事項**学校関係者評価委員評価**

- ・自己評価のとおり
- ・特に異論ありません
- ・一つずつ改善をお願いします。

(10)社会貢献・地域貢献（田住）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
2. 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
3. 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等)の受託等を積極的に実施しているか	④	3	2	1

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

- ・1 鳥取県理学療法士会・作業療法士会・介護福祉士会と連携し、研修や学会など共催も多く実施している。
- ・1 行政との連携による各種介護予防、徘徊見守り模擬訓練への参加、鳥大医学部との地域医療連携研修などを実施している。
- ・2 YMCA系のボランティアだけではなく、筋ジス協会、発達障がい児、認知症家族会、行政などの各団体と連携して様々なボランティアを紹介し多くの学生が参加している。
- ・3 市民向け公開講座を学内や市立図書館で年5回実施している(今年度は3回実施、2回中止)。その他、小学生向けの夏休みものづくり体験なども実施している。

学校関係者評価委員評価

- ・自己評価のとおり
- ・コロナ禍においても工夫し活動されている。
- ・評価は適正と思われます。
- ・社会貢献、地域貢献を積極的にされていると思います。これからも先生と生徒が協力して地域のために出来ることを実行していただきたいと思います。
- ・徘徊見守り模擬訓練や地域医療連携研修など臨床実践に即した良い取り組みですが、これは学生の参加もあるのでしょうか？
- ・西部地区全域の小中学校区でのボランティア活動や広報をするというのはいかがでしょうか。